

2

器械（TS）・GNSS 機器の準備

遠隔検査で使用する器械（TS・GNSS 機器）を準備します。

2-1 器械（TS）と接続して器械を設置する

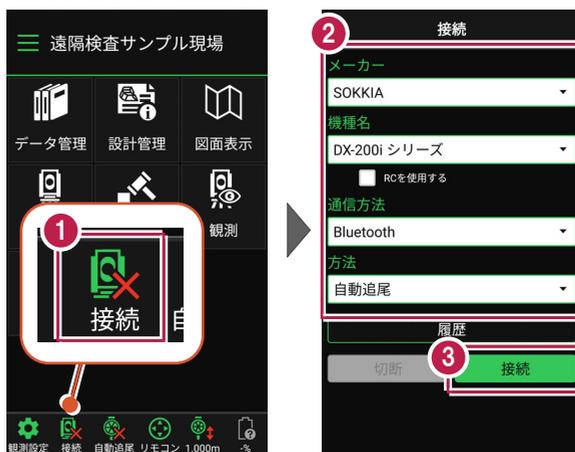
遠隔検査で「TS」を使用する場合の準備について解説します。

■ 器械と接続する

FIELD-TERRACEと、観測で使用する器械（TS）を接続します。

器械は電源を入れ、接続可能な状態にしておいてください。

- 1 ホーム画面の「接続」をタップして、器械と接続します。
- 2 「メーカー」や「機種名」などを設定します。
- 3 「接続」をタップして器械と接続します。



器械（TS）との接続方法について詳しくは

FIELD-TERRACEのヘルプ（マニュアル）の

「接続設定TS」

「基本操作」-「3 器械との接続」

を参照してください。

遠隔検査では、無線 LAN（Wi-Fi）接続で杭ナビ（LN-150、LN-100）を使用することはできません

遠隔検査をおこなう場合は、インターネット接続が必要です。

杭ナビを無線LAN（Wi-Fi）で接続しているとインターネット接続ができないため、遠隔検査では使用できません。

杭ナビを含め、器械（TS）と接続する時は、「Bluetooth」で接続してください。

■ 器械を設置する

現場の既知点上または任意点に器械を設置します。

- 1 ホーム画面の
「器械設置」をタップ
します。
- 2 既知点上に器械を据える場
合は、「既知点」をタップし
て、後視点を測距します。

任意点に器械を据える場合
は、「後方交会」をタップし
まて、後視点を2点以上測
距します。



器械（TS）の設置方法について詳しくは
FIELD-TERRACEのヘルプ（マニュアル）の
「基本操作」-「4 器械設置」
を参照してください。